

ILC戦略会議、政産官学連携、AAA,等

2013/6/11

KEK LC推進委員会にて

山下了

## 戦略会議(2~5月)

- Snowmass process へのinput  
→ EU-strategy への日本の状況のdocument(under discussion)を update
- 学術会議・大型プロジェクト提案の議論・案作成 → 岡田、他
- アジアACFA等での対応の議論 → 鈴木、山内、岡田、野崎、他
- 国内状況(政産官学)の共有・議論
- 国内 ILC立地評価会議プロセスの進展報告と今後の議論  
(3月下旬以降に関して6/15日に高エネルギー委員会に報告)
- 放射線に関して(KEK理事、LC推進室長、広報関係、AAAなどと協力)

## LCC、AAAとの連携(3~4月)

- リン・エバンス来日 → 総理表敬、大臣訪問、その他
- ワシントンで日米シンポジウム開催

## 前回のLC推進委員会(2/14)以降の政産官学での主な動き

2013年 2月19日 自民党政調会 科学技術・イノベーション戦略調査会(塩谷立会長)、ILCを議題に開催

2月22日 国際推進組織(LCB・LCD)新体制発足

2月26日 経済同友会 (長谷川代表幹事) 諮問委員会 → 意見書 (4月2日)

2月28日 安倍総理施政方針演説 成長戦略にて「最先端の加速器技術への挑戦」

3月 4日 国会代表質問 ILC計画に関して(野党2党から其々)

3月25-27日 リニアコライダーコラボレーションディレクターとしてリン・エバンス氏来日

→安倍総理表敬訪問(小柴昌俊博士、河村議員、塩谷議員、KEK鈴木機構長、東大・村山齊/山下了)

文科大臣、科学技術大臣、議連、商工会議所・岡村会頭、AAA・西岡喬会長、他へ訪問・面談

4月 2日 経済同友会 ILCの意見書

4月30日 ワシントンD.C. にて日米閣僚会合(下村文科相・山本科技相)、

日米シンポジウム(河村元官房長官／塩谷元文科相／増田元総務相／米国DOE/OSTP、他)

5月23日 経団連 会長・副会長懇談会

# 3月27日 LCC責任者 エバンス氏、安倍総理表敬訪問

⇒あわせて下村文科大臣、山本科技担当大臣、日本商工会議所等を訪問



安倍総理大臣と会談(小柴昌俊先生、河村建夫議員・塩谷立議員らが同席)



下村文部科学大臣



山本科学技術政策担当大臣



岡村日本商工会議所会頭

# 4月2日 経済同友会 ILC実現に向けた意見書を発表

<http://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2013/130402a.html>



2013年4月2日

## 国際リニアコライダー（ILC）日本誘致に向けた政治のリーダーシップを

公益社団法人 経済同友会  
代表幹事 長谷川 閑 史  
科学技術・イノベーション委員会委員長 野 路 國 夫

安倍政権のもと、大胆な金融政策、機動的な財政政策が迅速に打ち出されたが、本質的な経済再生には成長戦略が不可欠であり、資源の乏しい日本が世界とともに持続的成長を続けるためには、国を開き、世界中から優秀な人材、資金を惹きつける国家づくりが必要である。

現在、国際リニアコライダー計画（ILC）<sup>1</sup>が進展し、2012年末に国際チームによる技術設計が完了、今後は政府間交渉により建設地や国際協力のルールづくりを進めることが必須となる。ILC 日本誘致が実現すれば、アジア初の大型国際研究所として世界中から優秀な頭脳を日本に集積でき、国内人材の育成にもつながる。また、研究者・技術者とその家族1万人が集まる国際都市の創生は、多様性を取り込み内なる国際化を推進する第一歩となる。

（以下略）

# 4月30日 日米先端科学技術シンポジウム（ワシントン）

⇒ILCを事例に日米の科学技術協力の将来について議論



河村 建夫  
ILC議連会長



ダニエル・B・ポネマン  
エネルギー省長官代行



下村 博文  
文部科学大臣



増田 寛也  
元総務大臣



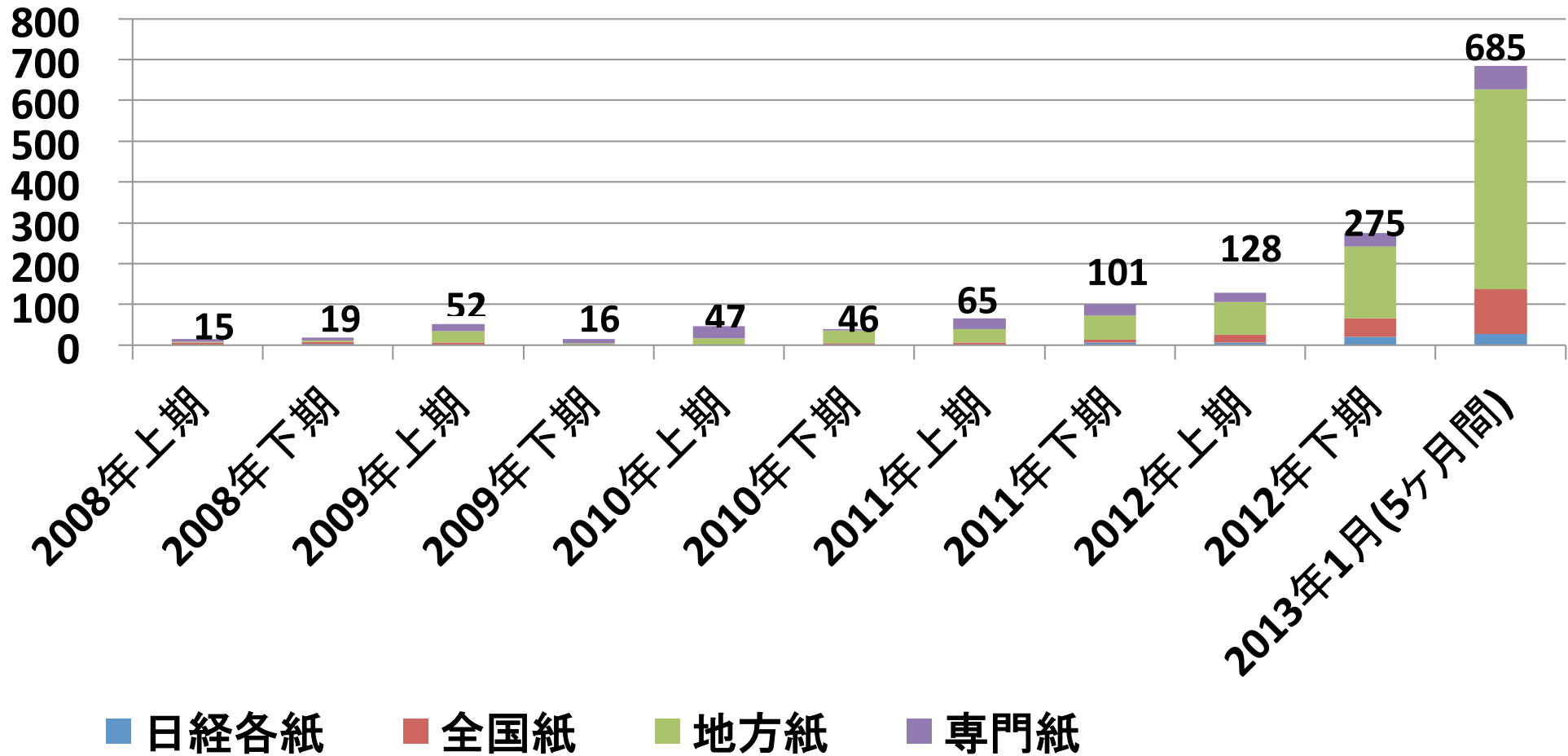
塩谷 立 ILC議連幹事長(中央右)  
ジム・シーグリスト エネルギー省ディレクター(中央左)



大使公邸にてホルドレン大統領科学補佐官と(ILCと日米協力に関して議論)

および米国内のシンクタンク複数訪問＋米国科学振興協会CEOとの科学外交手法議論、等

## 各種新聞の『リニアコライダー or ILC』記事の数 (2008年1月～2013年5月25日 半期毎)



日経データベースより分析

# 全国紙5紙 過去5年間で本年の記事数 過去5年間の平均(5ヶ月当り)と本年1～5月25日の比較

